

排気熱の有効利用による省エネの決定版 熱交換シリーズ

電気、蒸気、ガス、灯油を熱源とする加熱、燃焼、乾燥設備からの
排気熱を**平均60%回収!!**(SACシリーズ:熱交換エレメント銅仕様)

“排気熱に爆発性溶剤、多くの水蒸気が含まれているので熱風循環ができない”
“もう少し熱容量をアップしたい”などの問題を解決します。



・電気代、CO₂排出量削減

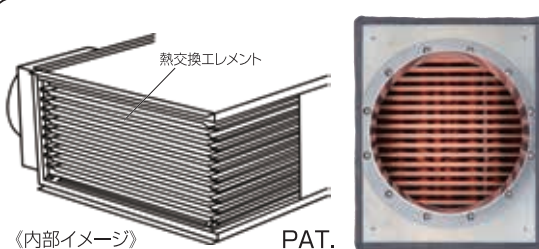
熱交換器のエレメントはアルミ材ではなく、長期間使用でき殺菌性に優れ、耐久性を重視した銅材と、ステンレス材の2種類を使用しています。

据え付け場所を選ばないスリムタイプ
(天地逆を除く縦置き、横置き対応)

圧力損失が低く、専用送風機の追加が必要なし

配管・ダクト接続が容易

▶ 実演動画

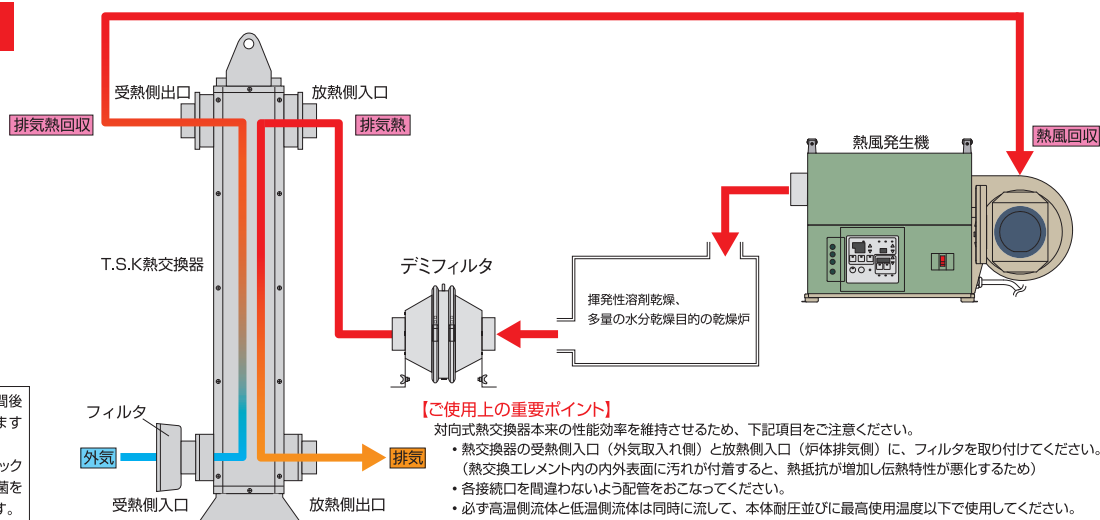


仕様

仕 様		熱交換エレメント 銅仕様 SACシリーズ					熱交換エレメント ステンレス仕様 SASシリーズ				
型 式		SAC20-4-75	SAC40-8-100	SAC60-12-125	SAC40W-16-150	SAC60W-24-200	SAS20-4-75	SAS40-8-100	SAS60-12-125	SAS40W-16-150	SAS60W-24-200
熱交換方式	対向式熱交換器										
使用流体	空 気										
平均熱回収率	約60%						約50%				
最高使用温度	180℃						200℃				
処 理 風 量	4m³/min	8m³/min	12m³/min	16m³/min	24m³/min		4m³/min	8m³/min	12m³/min	16m³/min	24m³/min
耐 圧	2.96kPa ※1										
出入口口径	φ75	φ100	φ125	φ150	φ200		φ75	φ100	φ125	φ150	φ200
本体概算質量	31kg±5%	43kg±5%	56kg±5%	92kg±5%	118kg±5%		29kg±5%	40kg±5%	53kg±5%	88kg±5%	114kg±5%
材質(接ガス部)	熱交換エレメント：銅、その他：ZAM®・ステンレス						熱交換エレメント：ステンレス、その他：ステンレス				
材質(接ガス部以外)	ZAM®(高耐食溶融めっき鋼板)+断熱処理（水溶性シリコン塗布済グラスウール）										
気 密 材 料	シリコン、及びシリコンスポンジ（ノンシリコン仕様 特注にて検討します）										
取 付 姿 勢	縦置き（天地逆は不可）、または横置き										
現金販売価格(税抜)	¥238,700	¥382,800	¥502,700	¥845,900	¥1,117,600	¥225,500	¥363,000	¥475,200	¥798,600	¥1,059,300	

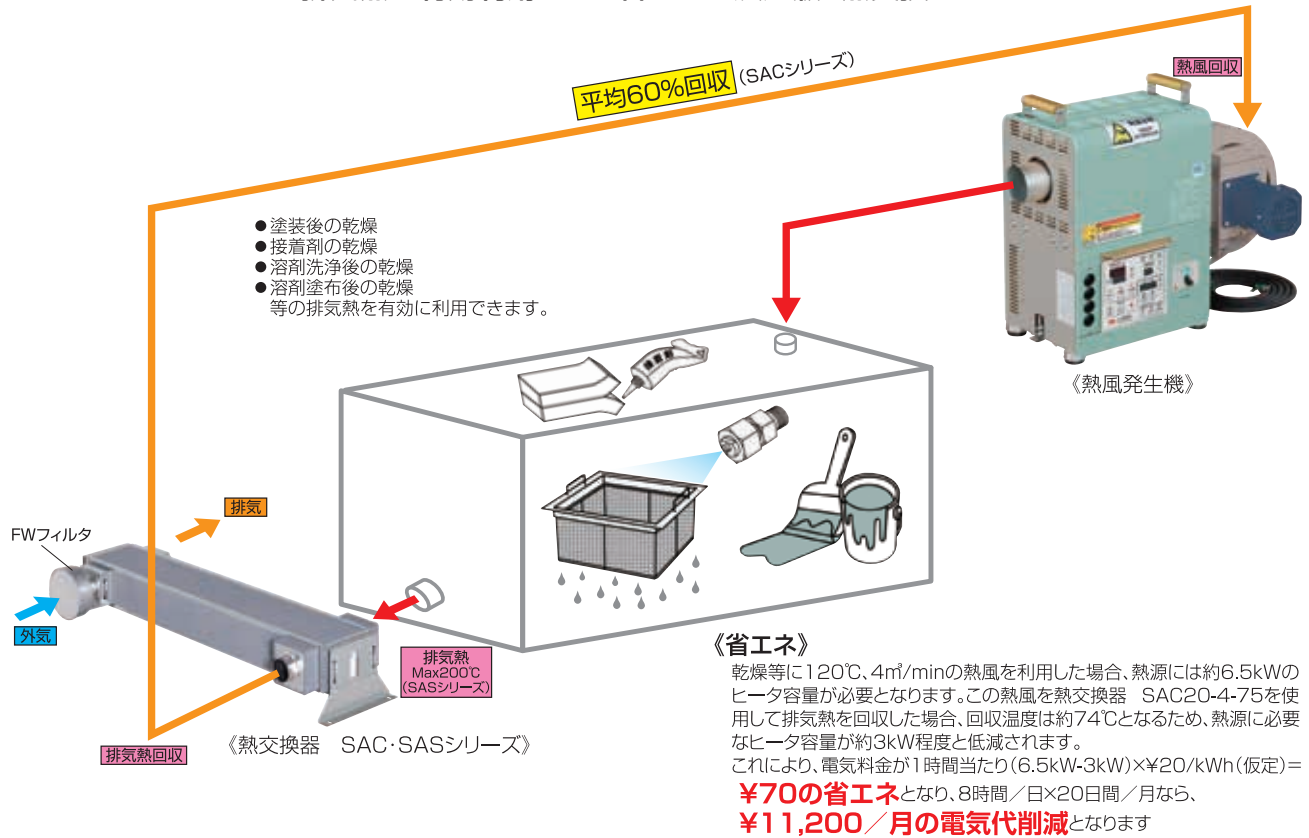
※1 一台の送風機で放熱側と受熱側に対応する場合、及び放熱側への押し込み送風機と受熱側への引き込み送風機の各1台(計2台)にて対応する場合は、熱交換器、熱源、及び配管を含むすべての圧力損失が約1.48kPa以下となるように設定してください。圧力損失が約1.48kPaを超える場合は、受熱側には押し込み用の送風機を設けてください。

基本使用例

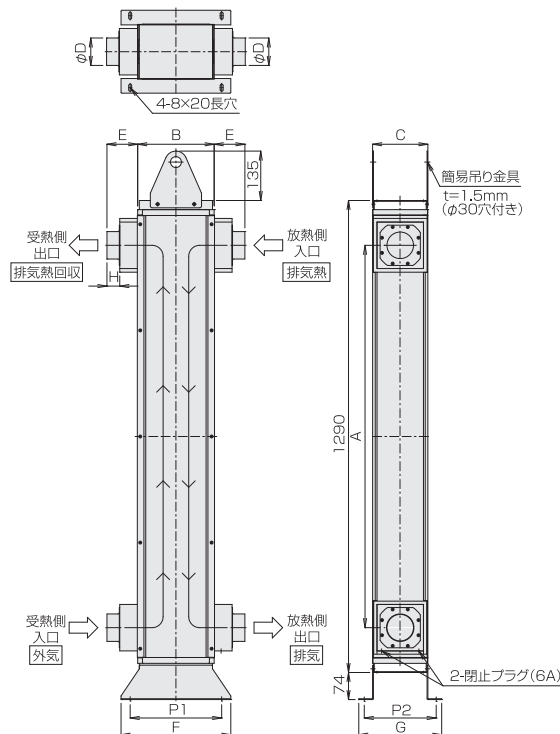


銅材に付着した菌は4時間後に死滅する実績があります(米国立衛生研究所)。またステンレス、プラスチック材では3日間経過しても菌を確認された場合があります。

排気熱の有効利用による省エネの決定版 熱交換シリーズ



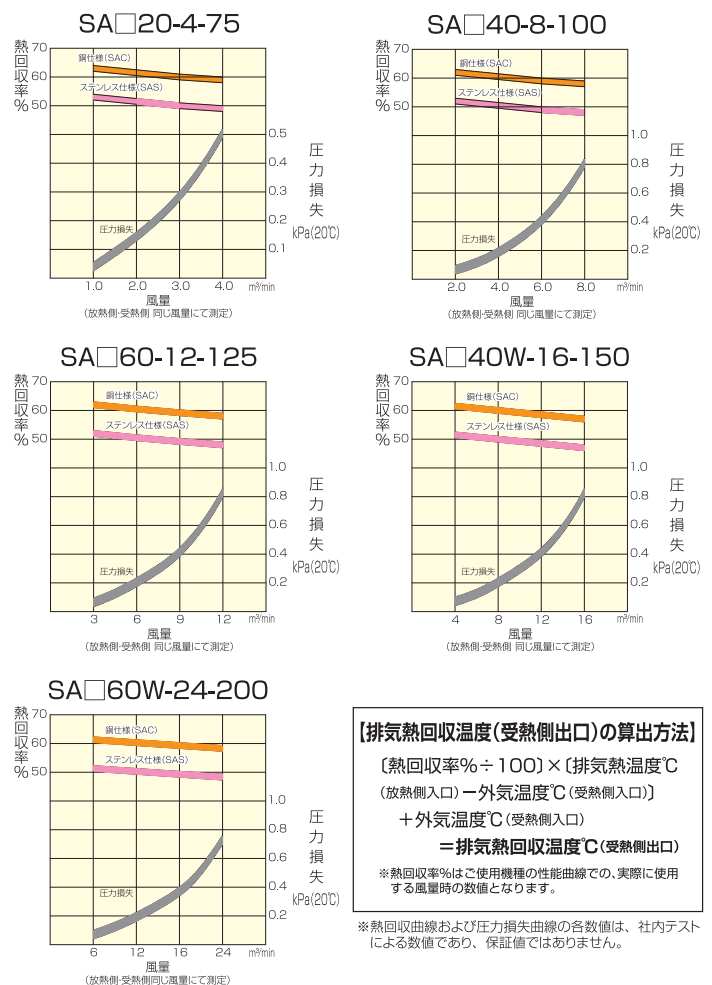
外形図



型 式	φD	A	B	C	E	F	G	H	P1	P2
SA□ 20- 4- 75	φ75	1045	209	151	84	300	227	35	250	197
SA□ 40- 8-100	φ100	1030	209	224	104	300	300	44	250	270
SA□ 60-12-125	φ125	1015	391	181	104	482	257	44	432	227
SA□ 40W-16-150	φ150	1030	209	454	204	300	530	44	250	500
SA□ 60W-24-200	φ200	1015	391	368	249	482	444	59	432	414

性能曲線

※ 圧力損失は20℃における受熱側、放熱側の各測定平均値です。
※ 圧力損失は通過温度により変化します。



【排気熱回収温度(受熱側出口)の算出方法】

$$\begin{aligned}
 & \left[\frac{\text{熱回収率}(\%) \div 100}{\text{放熱側入口} - \text{外気温度}(\text{℃})} \times \text{排気熱温度}(\text{℃}) \right] \\
 & + \text{外気温度}(\text{℃}) = \text{排気熱回収温度}(\text{℃})
 \end{aligned}$$

※ 熱回収率%はご使用機種の性能曲線での、実際に使用する風量時の数値となります。
※ 熱回収曲線および圧力損失曲線の各数値は、社内テストによる数値であり、保証値ではありません。